

野戦軍楽隊 (1944)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 日本

色彩 B&W

時間 68分

初公開日 1944/10/26

【解説】

田辺新四郎の国民映画脚本入選作を、野田高梧が脚色しマキノ正博が製作・監督した作品。戦意高揚映画とされているが、音楽がふんだんに扱われ、ほのぼのした雰囲気と娯楽作品となっている。劇中で歌声を披露した李香蘭は、本作を最後に帰国し山口淑子として活躍した。

大東亜戦争中の中国戦線。戦線の兵士を慰問するため、満州に駐屯する日本兵による楽隊が創設されることになった。教官として赴任した園田少尉は、大佐から三ヶ月で演奏できるようにしてほしいと頼まれる。21人の楽隊のうち、楽器経験者は12人。園田は経験者と未経験者とを組ませ、それぞれ楽器を教えるように指示するのだが…。

【クレジット】

監督 マキノ正博

製作 マキノ正博

原作 田辺新四郎

脚本 野田高梧

撮影 竹野治夫

音楽 大沢寿人

出演 小杉勇

佐分利信

上原謙

三原純

佐野周二

杉狂児

三井秀男

榎芙佐子

李香蘭

Ri Koran